

【査読者賞】 倉岡千郎 氏（日本工営株式会社，正会員）

●受賞理由：

倉岡千郎氏は土木・地盤工学を専門分野としつつも、コンサルタントの立場で長年にわたり各種の斜面・土砂災害の調査・研究に従事されてこられました。とくに斜面の安定性評価や対策工の効果判定等に関する数値解析に係わってこられたご経験から、斜面災害全般にわたる工学的知識が豊富で、調査・観測・解析・対策技術にわたる十分な実績を有しておられます。日本地すべり学会誌をはじめとする国内外の学術誌において、調査・研究成果を多数発表しておられますので、倉岡氏の活躍は多くの会員もご承知のことと存じます。

さて、日本地すべり学会誌の編集においては、2014年から2020年までの長きにわたり副編集委員長を務められました。編集委員の在任中、さらには2020年の副編集委員長退任後から現在に至るまで、長期間にわたり数多くの査読を担当しておられます。地すべりの安定解析に主眼をおいた原稿のみならず、天然・人工を問わず斜面物質の移動・流動現象や地震動に対する斜面の応答解析など、数値計算を伴う多種多様な原稿を丁寧に査読していただいています。査読にあたっては、研究の創造性・独創性、論理性を的確に評価され、また建設的な姿勢で有益なご指摘・修正意見をいただいております。これらの指摘によって価値を高めた原稿も少なくありません。査読期間を厳守することで、著者と編集委員からの信頼も厚く、学会誌の質と信頼性の向上に大きく貢献されています。

これまでの学会誌編集への献身的なご協力に敬意を表すとともに、査読に対する公平かつ厳正な姿勢は査読者賞に相応しいと評価いたしました。

● 略 歴 ●

| | | |
|---------------|--|--|
| 1980年3月 | 北海道大学工学部資源開発工学科卒業 |  |
| 1993年5月 | University of Wisconsin - Madison, Civil Engineering Department, Geotechnical Engineering 博士課程修了 | |
| 1994年 - 1997年 | National Research Council, Institute for Research in Construction, Research Associate 勤務 | |
| 1997年1月 | 日本工営株式会社入社 中央研究所勤務 | |
| 2014年 - 2016年 | 京都大学防災研究所 非常勤講師 | |
| 2020年 - 2022年 | 群馬大学大学院 非常勤講師 現在に至る | |
| 2022年4月 | 日本工営株式会社 中央研究所 チーフエンジニア 現在に至る | |
| | 技術士（建設） | |
| | 博士（工学） University of Wisconsin - Madison | |